

日本麻酔科医会連合第12回学術・政策勉強会

2024年4月6日日比谷国際ビルカンファレンスにて日本麻酔科医会連合第12回学術・政策勉強会が行われました。今回のテーマは”公益法人における理事の責任と論文不正の責任”でした。まずは代表理事の武田純三先生からご挨拶がありました。2月に行われたICAPSが大成功に終わったことが報告されました。また理事の責任として善管注意義務と忠実責任についてお話しがありました。また7月には迎賓館ツアーを企画していることも発表されました。次回の医会連合学術・政策勉強会は7月27日で特定行為やMEの医行為がテーマになることが発表されました。



日比谷国際ビルカンファレンス



挨拶 武田 純三代表理事

講演1・2は静岡医療センターの小澤章子先生の座長にて行われました。講演1は日本麻酔科学会顧問弁護士の三木秀夫先生より公益法人における理事・理事会の義務と責任、内部統制について講演がありました。法律家の立場から公益法人の特徴、その役員の知識と覚悟、内部統制機構などについてわかりやすく解説いただきました。

講演2は3人の演者から不正論文の執筆者、管理者責任というテーマで講演がありました。

最初に青森県立中央病院の廣田和美先生より麻酔科医による研究不正と学会による処分についてお話しがありました。特に麻酔科学会、臨床麻酔学会の論文不正問題に関する対応を振り返り、その妥当性と問題点についてお話し頂きました。2人目として中部国際医療センターの飯田宏樹先生より日本ペインクリニック学会懲罰事例についてお話し頂きました。日本ペインクリニック学会の理事会・委員会の議事録を元に論文不正事案に対する学会の対応などを振り返って頂きました。最後に再び三木秀夫先生より監督指導をなすべき職にあるものの責任について、また二重処罰の禁止の原則等についてお話し頂きました。



講演 1 三木 秀夫弁護士
日本弁護士連合会前副会長



座長 小澤 章子先生
静岡医療センター麻酔科



講演 2-I 廣田 和美先生
弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座



講演 2-II 飯田 宏樹
日本ペインクリニック学会理事

次に新任教授講演として廣田和美先生座長の下、5名の新任教授に講演をいただきました。旭川医科大学麻酔・蘇生学講座牧野洋先生には麻酔科学史の魅力と麻酔博物館についてお話し頂きました。富山大学医学部麻酔科学講座の高澤知先生にはアナフィラキシー研究と JESPA について講演いただきました。香川大学医学部麻酔学講座の荻野祐一先生には痛みと脳科学、そしてトップアスリーの脳科学について講演いただきました。島根大学医学部麻酔科学の二階哲郎先生には医学教育と麻酔科医の役割について講演いただきました。最後に鹿児島大学麻酔・

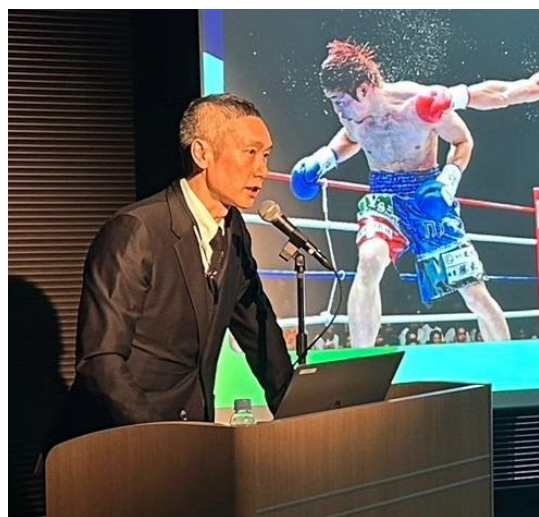
蘇生学講座の松永明先生には手術室の安全と効率化についてお話し頂きました。それぞれ特徴のある先生方で今後の医会連合での活躍を期待させる講演会でした。



新任教授講演Ⅰ 牧野 洋先生
旭川医科大学麻酔・蘇生学講座



新任教授講演Ⅱ 高澤 知規先生
富山大学医学部麻酔科学講座



新任教授講演Ⅲ 荻野 祐一先生
香川大学医学部 麻酔学講座



新任教授講演Ⅳ 二階 哲朗先生
島根大学医学部麻酔科学



新任教授講演Ⅴ 松永 明先生
鹿児島大学麻酔・蘇生学講座

最後に森田潔事務局長より今後の医会連合の展望などにつきお話しがあり、日本麻酔科医会連合第12回学術・政策勉強会は盛会のうちに終了しました。引き続き森田事務局長の音頭のもと懇親会が行われ、参加者間での交流が計られました。数名の理事の先生方また今回は特に女性参加者よりご挨拶をいただきました。



挨拶 森田 潔事務局長



次回の勉強会は7月27日(土)に九段会館で開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

【次回の開催情報】

第13回学術・政策勉強会

日時：2024年7月27日(土) 14:30～18:35 ※いつもより30分早く14:30開催です

開催場所：九段会館テラス コンファレンス&バンケット

アクセス：<https://kudan-tokyo.jp/#access>